

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日 更新

事務事業名		災害復旧事業		<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全	所属部	都市建設部	課長名	石原 光朗
	施策	14	防災・危機管理対策の推進	所属課	建設課	担当者名	白濱 ひろ子
	業務分野	47	災害復旧対策	所属班	維持管理班	(内線)	5256
予算科目		会計一般	款 11	項 2	目 1	事業連番 11561	法令根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 24 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	災害発生時、復旧作業に必要な消耗品の購入や廃棄物(土砂)の廃棄手数料の支払い
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	
【業務の流れ】	災害発生→消耗品の購入→納品→検査→請求→支払い 災害発生→土砂の搬入→処分→検査→請求→支払い
【主な予算費目】	需用費、役務費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

台風での二次被害防止のため、消耗品を購入した。

【基準に達しなかった理由】

復旧作業を要する災害が発生しなかったため。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

災害発生→現場確認・状況把握、発注、検査、支払
土砂災害発生→現場確認、搬入、検査、支払

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 災害による土砂を処分した数量

(単位)

m³

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	m ³	0	0	100	0	100	100	100	100
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円		48	200	9	200	200	200
(A) 事業費計	千円	0	48	200	9	200	200	200	200

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

<成果向上の余地>

災害発生時に必要な事業であるため向上の余地はない。

<事業費の削減余地>

豪雨や台風などの災害に対し、迅速に対応できるよう備えておく必要があることから、削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)